



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより 第8号
令和6年10月24日

吉見中学校の心意気は、合唱で示す！！

何をするにも最高の季節となりました。学校生活にしっかり目を向け、「あたりまえのことをあたりまえにできる」ことを積み重ねてください。

さて、吉見中学校では、先々週に定期テストが終わり、文化祭の取組一色となっています。

合唱の部は、明日25日(金)が本番です。吉見中生皆さんの頑張りが見られることを楽しみにしています。ぜひ、学級で合唱に臨む目標を明確にして、自分のクラスでしか歌い得ない合唱を創り上げることに専念してほしいと思っています。

一人一人がクラスの戦力であり主役です。ぜひともそんな自覚をもって、クラス、そして吉見中学校生徒としての心意気を合唱で示してください。一人一人の取組が、各自の自己実現と吉見中学校のさらなる発展につながるはずです。



吉見中学校で学ぶことに誇りと自信をもとう！！

2学期も早折り返しの時期となりました。今年もあと2か月程です。

うかうかしていると「あっ！」と言う間に過ぎていくことになります。残された日々を大切に、全力で駆け抜けることが大切です。

明日の吉見中学校をつくるのは生徒である皆さん自身です。吉見中学校の主役も生徒である皆さん自身です。その自覚が今だからこそ、問われるときです。

学校生活のすべてが学びです。明日の文化祭や部活動なども言うに及びません。でも、学びの中心は、間違いなく日々の授業です。ですから、「授業の開始時刻を守る」「忘れ物をしない」「授業中の私語は厳禁」等々、あたりまえ過ぎることをあたりまえに愚直に取り組むことが大切です。こうした「授業を受ける姿勢」を「吉見中スタイル」として確立し、吉見中学校での学びを深めてほしいと思っています。



新たな地域クラブ活動実証事業(継続協力します)

国では、少子化が進む昨今、将来に渡り子供たちがスポーツや文化活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、中学校における部活動改革、すなわち公立中学校の部活動を学校から地域に移行する方針が示されています。これを、部活動の地域移行と呼びますが、休日の部活動を地域に移行したり、地域移行されたスポーツ団体等に保護者が会費を払って参加したりすることが想定されています。

本校においても、吉見町教育委員会との連携を図りながら、地域移行の在り方について検討をしています。しかし、小さな町である吉見町の地域性や本校の生徒数の問題などがあり、具体的なことはまだ決まっていないのが現状です。

そうした中、昨年度、当町にある武蔵丘短期大学が、埼玉県より「休日の部活動地域移行に係る新たな地域クラブ活動実証」業務を委託され、本校はその活動実証に連携協力しました。

3つの部活動(女子バスケットボール部・サッカー部・陸上競技部)において、大学のもつ豊かな施設設備を活用し、大学の専門指導者及び学生指導の下、休日の活動を行いました。

この事業は昨年度の1年間で終了予定でしたが、引き続き効果を検証することとなり、今年度も武蔵丘短期大学が埼玉県からの委託を受け、2年目も本校が活動実証に協力することとな



りました。
2年目となる今年度は、対象部活動をさらに広げ(ソフトテニス部・バドミントン部・卓球部)て活動を行う計画です。

本校でも、生徒数減少やそれに伴う教職員定数の縮小等により、部活動運営については大きな課題となっています。そのため、昨年度に引き続いての活動実証を通じて、これらの課題解決が少しでも図れるよう、本校としてもその検証結果を注視しています。

しばらくの間は、現状の体制にて部活動の運営を行っていく見通しですが、今日、教育に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教員だけでは解決することができない課題が増えていくのが現状です。

保護者及び地域の皆様におかれましては、その趣旨について御理解くださいますようお願い申し上げます。

ふれあい講演会

10月9日(水)、歯科医師の須田 喜一郎 先生と高井 徹先生を本校にお招きし、「利他の心を自然災害から学ぶ」と題して、講演会を開催しました。

2人の先生方は、今から13年前の平成23年3月11日に発生した東日本大震災ををきっかけに、被災地への継続的な支援活動をされています。長きに渡って、非常に尊い取組を続けてこられ、被災地に大きな勇気と希望を与え続けている先生方であります。

この講演を通じて「命の大切さや思いやりの心」「支えあうことの大切さ」、そして「自然災害」などについて考えさせられました。

今回、夢と希望をもって第一線で活躍する方の生き方に吉見中生は触れたわけです。ぜひ、皆さん自身の今後の生き方の糧にしてほしいと思っています。

そして、いずれ社会で活躍する人材になってほしいです。私たち吉見中学校教職員の願いはその1点に尽きます。



ようこそ吉見中へ 10月1日(火)より、教育支援員として一倉 香葉 先生をお迎えしました。4組5組を中心に携わっていただきつつ、ステップルームやその他授業の支援もしていただきます。よろしくお願いします。

11月 行事予定

1	金	実力テスト(3年)
2	土	埼玉県駅伝競走大会
3	日	文化の日・スリーデーマーチ(吉見)
4	月	振替休日
5	火	生徒朝会(図書) 緊急地震速報訓練2h 新人県大会ソフトテニス男子 新人県大会バドミントン女子
6	水	社会体験チャレンジ(2年)
7	木	社会体験チャレンジ(2年)
8	金	社会体験チャレンジ(2年) 小・中音楽会西部北地区大会
9	土	
10	日	新人県大会バスケット女子 実用英語技能検定二次試験
11	月	
12	火	学校朝会 全校三者面談(4時間授業) 面接練習(3年) ~20日まで 新人県大会硬式テニス男子
13	水	
14	木	県民の日
15	金	アンサンブルコンテスト西部地区大会
16	土	実用数学技能検定 家庭教育講演会(町PTA連)
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	数学科授業研究会5h(3-1) テスト前部活中止(27日まで)
22	金	全国学調CBT調査6h(3年)
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	数学科授業研究会5h(1-2)
26	火	第3回定期テスト1日目
27	水	第3回定期テスト2日目 携帯電話安全教室4h
28	木	専門委員会・町理科研究発表会
29	金	
30	土	

比企に吉見中あり (吉見中生の活躍)

※現時点での予定です。学校運営上、断りなく予定を変更することがあります。御承知おください。

新人体育大会比企地区予選会

※太字は県大会出場

- 野球 3位(準決勝戦 対東松山南中×0-2)
- サッカー 惜敗(2回戦 対東松山東中)
- バスケットボール女子 **2位**
(決勝戦 対東松山東中×31-49)
- バドミントン女子 **団体戦優勝**
ダブルス1位 小林 樹奈・原 絢音
" **3位 金久保 仁菜・川端 明来**
" ベスト8 須永 莉咲・村井 姫夏
シングルスベスト8 金久保 仁菜・原 絢音、
小林 樹奈
" ベスト16 川端 明来
- ソフトテニス男子 **団体戦4位**
個人戦7位 三上 貴之・加藤 有陽
個人戦ベスト16 白庭 虎汰・松本 空也、
吉田 宗太郎・大塚 甲斐、
鈴木 結空・田中 吏空

- ソフトテニス女子 **団体戦惜敗**
- 卓球男子 **団体戦Aチーム 予選リーグ惜敗**
団体戦Bチーム 予選リーグ惜敗
シングルス決勝トーナメント惜敗 大畑 春輝
シングルスベスト8 雨宮 慧人
シングルスベスト16 川端 佑来
ダブルス決勝トーナメント惜敗
*久保田 有聖・吉田 京冬
*小熊 大樹・岡崎 悠真
ダブルスベスト16 菊池 虎之介・野村 大雅
- 卓球女子 **団体戦Aチーム 6校リーグ惜敗**
シングルスベスト8 鈴木 心美
シングルスベスト16 栗田 愛璃
ダブルスベスト8 黒澤 杏菜・新井 凜
- 硬式テニス 女子シングルス2位 宮崎 志帆

新人体育大会兼県民総合スポーツ大会(県大会)

- 男子200m 決勝7位 大津 一恭 **県7位おめでとう**
- 男子400m 予選惜敗 榎田 奏太・佐々木 優翔
- 男子4×100mR 予選惜敗
榎田 奏太・大津 一恭・金井 日駈・富岡 祐仁

比企地区中学校駅伝競走大会兼県駅伝大会予選

- 【女子の部】
- Aチーム **3位**
- 【男子の部】
- Aチーム **4位**
- Bチーム **9位**